



仕事紹介

あいなん仕事紹介 その⑭

【町内で生き生きと仕事をしている方を紹介します】

愛南消防署 消防士 宮崎 莉子^{りこ}さん



地元のために
役に立つ仕事がしたい

高校卒業後、町内2人目の女性消防士として愛南消防署に勤務する宮崎莉子^{りこ}さん。人を支える仕事がしたいという思いから、元々は介護士になることを考えていました。

「進路の話をしているとき、母親から救命士について教えてもらいました。そこで初めて救命士の存在を知り、興味を持ち始め、介護士以外の選択肢

を持ちました」と消防士を目指したきっかけを話します。

高校2年生の夏休みには女性を対象とした職種説明会に参加し、先輩である高田志保^{しほ}さんから女性消防士を取り巻く環境や現状などさまざまな話を聞きました。地元に貢献したいという思いが強かったため、高校卒業とともに消防士になることを決意し、経験を積んだ後に救命士を取る計画の下、公務員試験の勉強に励みました。

24時間体制で地域住民の命と安全を守る

消防署は24時間365日消防士が交代で勤務します。宮崎さんが所属する第3小隊は11人で構成されており、前隊から業務の引き継ぎを行い8時半から勤務を開始します。迅速かつ冷静な活動ができるよう定期訓練や車両運用訓練を実施するほか、車両・機具・人員点検といった各点検も行います。また、通信勤務や事務

処理なども担い、翌日8時半までの間、出勤要請があればすぐ駆けつけられるよう常に準備や訓練をしています。

女性隊員としてできること

強靭な体力が必要とされる消防士は男性職というイメージが定着しています。しかし、総務省消防庁は女性活躍の推進をうたい2026年4月までに女性消防士の割合を5パーセントと目標を定め、受け入れ態勢や環境整備も年々進んでいます。

女性隊員の活躍が増加する中、男性隊員との体力面の差に苦労した自身の経験から、「何でもいいので一つの事を最後までやり通し、志を高く持つこと」が女性消防士として働く上で必要と話す宮崎さん。救急現場で不安に陥る患者さんやご家族に安心してもらえよう、女性視点での心配りや気配りを強みとして活動し

ています。

また、勤務3年目を迎え、「生活面での配慮や現場で補助をして頂くこともありすが、救急・火災・救助など全ての面において一人ですっきりと行動し、自分に自信がもてるようになりたい」と目標を話しました。





仕事紹介

あいなん仕事紹介 その⑯

【町内で生き生きと仕事をしている方を紹介します】

愛南消防署 救急救命士 小泉慶^{けい}さん



両親の後押しを受け 救命士の道へ

救急救命士として勤務14年
目を迎えた小泉慶^{けい}さん。

消防士を目指す中、高齢化
社会に伴い救急搬送数が増加
する時代に応じ、専門的な知識
を用いて役に立ちたいという思
いから、福岡県の専門学校で救
命士学科を専攻しました。救
命士として必要な解剖・生理
学など幅広い分野や科目の力
リキュラム、現場での確かな判断

や対応できる技術が身に付く
よう実習を受け、救急救命士
国家試験を受験しました。

救命士の資格を取得した
後、愛南消防署に勤務しまし
たが、初めは苦勞も多く、「周
りは現場経験を積んでから救
命士の資格を取った人たちが
ほとんどで、現場経験がなかっ
た自分は最善を尽くすため
の判断に悩む場面もありまし
た」と話す小泉さん。傷病者や
周りの隊員にとっては、どの救
命士も立場は同じであり、現
場経験を重ねることの重要性
を身を持って感じました。

救急救命士としての役割

傷病者の命を救うため、一
刻一秒を争う緊急時には救命
士が特定行為と呼ばれる医療
行為を行う事ができます。特
定行為には、点滴を行うため
の静脈路の確保や医療器具を
使用した気道確保、薬剤投与
などがあり、処置を行うことで

救命率の向上や症状の悪化を
最低限に抑えて搬送すること
ができます。

通常勤務の時は、他の隊員
と同じく訓練や点検、事務処
理を行うほか、どんな状況で
も隊員が円滑に活動できるよ
う、救命士のいない状態やさま
ざまな現場を想定した訓練を
企画しています。

また、研修として南予地域
の消防署と連携して行う症例
検討会、愛媛県立南宇和病院
の医師や看護師とともに行う
勉強会も実施しています。

適切な処置が繋ぐ命と 安心感

救急活動時、救急車には隊
長である救命士、隊員、機関員
の3人が乗車し医療機関への
搬送を行います。隊長として傷
病者への的確な処置や判断を
下し、医師やその他医療関係
者と連携する必要があるため、
チームで動くことを念頭に置いて
行動する必要があります。

大切な命を繋ぐため、住民
の方々はもちろんチームであ
る隊員からも信頼してもらえ
るよう努めている小泉さん。
「この人と一緒に出勤したら
安心だと思ってもらえるよう
な救命士を目指していきたい」と
今後の目標を話しました。

